

やあ、待っていたよ。Me~diaクイズコーナー「さんすう」にようこそ。

さて、今回の問題は、速度と時間の問題だ。もちろん相対性理論の話じゃない(別に使ってもいいけど・)。むしろ内容は大学より中学校かな。でも一応、一筋縄じゃいかないようちょっと工夫はしてあるつもり。とは言え、隣にいた友だちに見せたらサクッと解かれちゃったけどね(笑)。でも、暇つぶしくらいにはなると思うよ。楽しんでもらえたら幸い。では、どうぞ。

問題 「じかんをもとめてください」

毎日13時に学校まで車で迎えに来てもらっている人がいます。とりあえず、彼をAくんとでも名付けます。そしてある日、Aくんの学校が予定よりも一時間早く、12時に終わりました。Aくんは学校から家に向かって走りながら迎えを待つことにしました。途中で合流しようとした、ってことですね。Aくんは12時すぐに出発しています。家までの道はなんと直線となっているので、無事に帰り道でAくんは迎えと合流し、そこから一緒に帰りました。もちろんどっちも寄り道はしません。してたら出題者が困ってしまいますよ。ちなみにそのときのAくんの時速は10キロ、迎えの車は50キロで一定です。どちらともそこまでの加速度は無限大で、そこからは無限小になるんです。なんか光みたい。ところでAくん、なかなか速いですね。時速10キロだと自転車の速度です。実は彼の正体は大学生だったんでしょうか？というか実は女の子で、迎えはアッシー君だったのかも知れませんね。まあどうでもよいです。ちなみに僕は50m走10秒です。もっとうどうでもよいですね(笑)。きつこうして読者を惑わす作戦です。

では問題。Aくんは普通に13時まで学校で迎えを待って帰るよりも、何分早く帰ることができたでしょうか？

何分早く着くか、です。念のために言っておきますが迎えの車はAくんのためにちゃんと、13時にきっかりぴったり着くように出発しています。あと皆さん誤解しがちですが車が出発した時間は分かりませんよ。Aくんが学校を出発した時間と迎えが出発した時間に関係はありません。12時半に出てるかも知れませんが、10時頃には出発したかも知れません。12時50分はキワドイ。実はこれヒントです。

と、まあこんなとこです。以上です。次の号もよろしくお願ひします。それから正解者の中から抽選で一名に、図書カード1000円分を進呈します。アンケート用紙に答えを書いて送ってください。あと、この問題の解答は次号Me~dia2に掲載します。それじゃあ、さようなら。おやすみ。

前号の解答

ネ	モ	ハ	モ	ナイ	ア	リ	シ
コ	ク	ラ	チ	モン	ダイ		
	シ	チ	フ	ク	ジン	ツ	タ
ア	ユ	ズ	シ	ク	ジ	ケ	
キ	ウ		マイ	ス	スキ		
ア	ブ	ハ	チ	トラ	ズ	ク	レ
カ	ン	ナ	ツ	キ	コ	ウ	モ
ネ		ミ	キ	リ	ヒ	ン	ノ
	ユ	ズ	バ	ン	シ	ユ	ウ
シ	メ	キ	リ	イ	キ	ム	ギ

なお、前回の当選者はMAZさんです。MAZさんには図書カード1000円分が送られます。

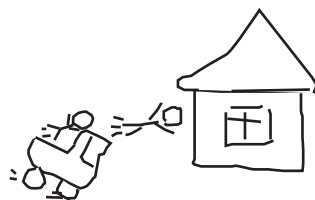
12:00



12:XX



1X:XX



文責 ゆ一すけ